

月刊 よみうりだより

皆さんこんにちは。代表の阿部です。

先月の7月14日に松川河川敷で行われました、Y1グルメグランプリに皆さんは参加されましたでしょうか？地場の食材を使い地元の飲食店さんが腕を競い合うグルメイベントですが、今回は記念すべき10回目を迎えたこと、そして26店舗の出店とあって大変盛況のうちに幕を閉じました。栄えあるグランプリに輝いたのは「そばや伝右工門」さんの【もち天ぞう煮】でした。伝右工門さんは過去にも何度かグランプリをとっているY1グルメの顔といえる存在ですね。Y1グルメグランプリは米沢商工会議所青年部が主催しているのですが、実は私も昨年商工会議所青年部に入会し「Y1グルメグランプリ」の開催に携わっておりました。当日はガラポン抽選コーナーに一日中おりましたので、もしかしたらお会いしている方もいらっしゃるかも知れませんね。微力ではありますが今後も米沢の地域活性化のため、勢力的に活動してまいりたいと思います。

さて、今月から社員紹介コーナーに続きまして配達スタッフさんの紹介コーナーを掲載してまいります。第一回目は現在82歳。当社の最年長である鏡氏を紹介いたします。まだまだ元気いっぱいの鏡さんの自己紹介をお楽しみください。

【読売センター米沢の配達スタッフ紹介・鏡さん編】



名前	鏡 喜男
年齢	82才
配達年数	5年 (77歳の時に始めました)
配達エリア	通町3・4・5・6・7・8丁目の一部
配達部数	約100部
この仕事を始めたキッカケ	孫が学校を卒業するまでは、年金を使わずに収入を得たいと思っていました。元々早朝の散歩をしていたので、体を動かす新聞配達は収入を得ながら健康作りをするにはピッタリな仕事だと思いました。

【この仕事を始めて嬉しいと思ったこと】 朝ごはんが美味しいです！何より嬉しく思っています。

【好きなこと】

- 生そばを食べ歩くこと(奥様と山形県内や喜多方などのそば街道を食べ歩いてきました)
- 出羽百観音(最上三十三観音・置賜三十三観音など)を巡礼すること

「よみうり出前授業」が開催されました😊

7月12日、米沢北部小学校4年生3クラスにおきまして、「よみうり出前授業」が行われました。

4年生は6月の社会科見学の様子を新聞にまとめる学習に取り組んでいるとのことで、講師の志賀山形支局長が、見出しのつけ方を指導し、社会科見学で思い出に残ったことや伝えたいことを記事にしていく「コツ」を伝えました。授業終了後には志賀講師を取り囲んで積極的に質問を行っていきまして、生徒さんたちの新聞制作への関心の高さが伺えました。



古新聞活用のススメ 家庭編 その⑤ 「揚げ物の衣つけは新聞紙で！」

フライの衣つけにはトレーを使わず新聞紙でOK！ 2~3枚重ね広げて作業しやすさを確保。衣をつけ終わったら残った小麦粉やパン粉を包んでそのままポイ！ トレー洗いが不要になるのが一番喜ばれるようです。よければお試しくださいね(^-^)





松が岬2丁目の(株)新田さんへ行ってきました

新田代表にお聞きしました♪

○今日は読者の方から「米織」についての記事の要望をいただきましたので、お伺いさせていただきました。初めて訪問させていただきましたが、建物もお庭もとても風情があって歴史を感じますね。創業されてから何年になるのでしょうか？

会社は明治17年創業です。今年で135年になります。武士の家であった新田家は、江戸時代から機織りを開始したと聞いています。私は明治以降から数えて5代目になります。

○ずいぶん歴史がありますね。現在の業務内容について教えていただけますか。

紅花染めをメインとした着物の製造販売をしています。そのほかに、財布やネクタイなどの小物の製造も行っています。

○紅花染めを始めるようになったのはいつ頃からですか？

昭和38年頃に3代目が紅花の研究をしている方と出会い、「紅花染めをやってみないか」とお声をかけられたそうです。元々当社は織物屋でしたので、「織と染の融合」ができないかと研究に力を注ぎました。

山形での紅花栽培は歴史がありまして、江戸中期が最盛期でした。

ところがその後、紅花以外の染色が普及していき、残念ながら紅花栽培は衰退の一途をたどっていきました。

さらに紅花染めは、日本全国でも京都など一部地域でしか行っていませんでした。

当時の山形県内では紅花自体が少なく、紅花染めの知識も技術もない状態でしたから、まずは自分たちで紅花栽培を始めるところから開始しました。

畑から採れた紅花を用いて、染めて生地に活用していく研究をしていったのですが、当初は思ったようにいきませんでした。でも、試行錯誤を重ねながら何度も何度も試作を重ねた結果、自分たちで染めて織にも完結する流れを構築していきました。そして、紅花染めの着物の開発に成功して発表させていただきました。米沢初の紅花染めの着物ができあがった瞬間です！

○米沢の紅花染めの着物は、新田さんの研究の賜物だったのですね！それはすごいですね！新田さんの作品は全国で販売されているのですか？

そうです、日本全国になります。

他にも、海外から着物地を使った小物の依頼も入っています。

世界の皆さまからのご要望に応じた商品を生産しまして、お届けさせていただいています。

このように、当社の商品を通じて、山形をそして米沢を知ってもらえると嬉しいです。



○米沢から世界へ伝統文化を発信されているのですね。私も米沢市民として嬉しく思います。

ところで、山形県内では、着物以外にも紅花染めの商品がありますが、もしかしたら3代目さんの研究が活かされているということなのではないでしょうか？

そのようです。紅花染めが山形県内で知られるようになったきっかけがありました。

それは、昭和47年に皇太子ご夫妻(現上皇ご夫妻)が当社に見学に来られたのです。

それがテレビや新聞で報道されて、一気に紅花染めが全国に知られるようになりました。

そのような流れの中で、紅花染めが山形県内の他の産業の方々に注目されるようになり、

着物以外の紅花商品として活かされるようになりました。



○3代目さんの研究が、様々な産業の発展に寄与されているのですね。素晴らしいと思います。

社長はまだ30代ということでお若いですが、会社の今後の方向性についてお考えのことがあれば教えていただけますか？

ものづくりに完成ということはないと思っています。

過去の歴史を活かしながら、現在に即した新しいものを生み出し続けたいと思っています。

また、当社の社員も楽しみながら気持ちよく働いてもらえるように、環境づくりも心がけて

います。楽しいという気持ちで働いていれば、作品にも楽しさが伝わります。

今後とも社員一丸となってより良い作品作りを行い、米織の伝統文化を発信し続けて

いこうと思っています。



紅花餅作りの工程です♪

紅花餅とは、紅花から多くの赤を取り出すための加工法です。江戸時代には、紅花餅は金と同等の価値があったそうです。



敷地内に紅花畑があります



従業員さんが花摘みをしていました



花を洗い2~3日後に赤くなります



臼でつきます



団子状に丸めます



団子を踏み乾燥させると花餅の出来上がり

株式会社 新田

米沢市松が岬2-3-36

TEL: 0238-23-7717

<定休日> 土・日・祝



ホームページを
ご覧ください

<https://nitta-yonezawa.com>



お客様からのお声



よみうりだより7月号のご応募はがきから、たくさんのお声をいただきました。ありがとうございます。一部ご紹介させていただきます♪

- ・下花沢 泉川様
 - ・松が岬 K様
 - ・三沢 A様
 - ・六郷阿西藤泉 S様
 - ・徳町 匿名希望
 - ・御廟2丁目 吉川様
 - ・川井 鈴木様
 - ・下花沢3丁目 O様
 - ・大町5丁目 奥山様
 - ・東大通1丁目 T様
 - ・徳町 大場様
 - ・成島町3丁目 鈴木様
 - ・直江町 A様
 - ・太田町4丁目 T様
 - ・福田町 水見様
 - ・広幡町成島 T様
 - ・城西4丁目 I様
- スタッフの皆さんの感じがとても良いです。巨人は今年絶対優勝して、うまい酒を飲ませてくれ！！病気療養中の私には、新聞が社会と繋がるものになっています。斎藤工さんの声で起こされれば病気も吹き飛ばかも！IT時代だからこそ、新聞が一番頼りになると思います。毎日「編集手帳」から一日のスタートを切ります。よみうりだよりを通じて、阿部新聞店さんに親しみを感じています。集金の方もていねいで嬉しいです。おじいちゃんの時代から読売新聞です。おじいちゃんの好きな将棋や碁もあり楽しんでいます。父の時代から70年余り読売新聞です。記事が豊富で読みごたえがあり満足しています。よみうりだよりの防災に役立つ情報、古新聞活用のススメなど、毎月楽しみにしています。よみうりだよりの「お客様の声」に同感！うんうんうなずきながら読んでいます。斎藤工さんが欲しい！読売新聞の顔になっている斎藤工の大ファンで、関係する記事を全部とっています。あたりますように。いつもよみうりだよりを楽しみにしています。防災情報も大変役立たせてもらいました。「社会科見学」面白いです。これからも地域内で知らない部分を掲載してもらいたいです。米沢にドローン撮影をする会社があるとは驚きでした。地元密着の情報を提供していただき楽しみです。ドローンについて詳しく説明されていて、興味が湧きました。自分も操縦したいです。小中学生の頃、窓掃除は新聞でした。今でもおばあちゃんの知恵みたくいのが生きているんですね。7/3に東京ドームの巨人-中日戦を観戦してきました。巨人のサヨナラ勝ちでとても満足できました。小笹さん、入社おめでとうございます。頑張って阿部新聞店になくはならない人材に成長してください。小笹さんへ！ 京都から雪国米沢へようこそです。試練も多いでしょうが良いところもたくさんあるのでガンバレー！

◆よみうりだより読者プレゼント!



モダンな配色のコースター。
少し大きめなので、置き物や小ぶりの花瓶敷きとしても活用できます。
(数種類あります。どれが当たるかお楽しみに)

下記のクイズにお答えいただいた方抽選で10名様に 米織の裂き織(さきおり)コースタープレゼント!

✂

氏名	男	女
丸を付けて下さい		
住所		
電話番号		
【ご意見ご感想なども書いていただくと嬉しいです】		
答え: ○ ○ ピッチャー		
上記の内容を「よみうりだより」に掲載してもよろしいですか?		
<input type="checkbox"/> 実名OK	<input type="checkbox"/> イニシャルならOK	<input type="checkbox"/> 匿名希望
(金池1丁目山田様)	(金池1丁目Y様)	

✂

【今月のクイズ】

毎週日曜日には、「よみほっと」が折込まれています。
皆さん、ご覧いただいているでしょうか? ☺
そこで問題です!
よみほっとで大人気の、連載漫画のタイトルは何でしょうか?

答え: ○ ○ ピッチャー

「○」に当てはまる言葉を書いてください
(漢字・ひらがな・カタカナいずれもOKです)

クイズのヒント: 日曜日に折込まれる「よみほっと」をご覧ください

応募方法

左記の申込書にご記入の上、点線より切り取って
官製ハガキに貼ってお出し下さい。
〈おはがきでのお申し込み限定となります〉
(ご記入いただきました個人情報は厳重に管理いたします。
また、外部への開示や提供はいたしません)

応募締切: 8月20日到着分まで
景品お届け時期: 8月末頃から順次お届けいたします



里親募集中

保健所さんからの新たな里親募集のご案内です。
このほかに4匹のネコがいるそうです。

- 【次回講習会】8月15日(木)
- 【譲渡会開催】9月16日(月・祝) 詳細は次号でお知らせします
- 【お問合せ】置賜保健所生活衛生課 0238-22-3750



年齢: 2か月くらい オス
毛色: 茶 少し寂しがり屋



年齢不詳 メス(不妊済み)
毛色: サビ・白 シャイな性格

【編集後記】

1ページ目に記載の「よみうり出前授業」に取材で同席させていただきました。授業後には、生徒さんたちが志賀講師のそばに集まり質問攻めをしていました。授業が分かりやすかったのもあると思いますが、生徒さんたちは新聞作りへより興味を持たれたようでした。未来あるお子さんたちですので、これからも新聞に目を通しながら、視野を広げていって欲しいと思います。そして、この中から新聞記者が誕生していただけると嬉しいです。(山田 誠)

読売新聞オンラインの
3つの注目コンテンツ!

◆巨人プレミアム
巨人の情報がぎゅぎゅ詰まった専用コーナー「巨人プレミアム」。
チームの活躍を様々な角度から紹介しています。
読売新聞オンライン限定の巨人担当記者コラムも。
巨人ファンは見逃せません!

毎月の新聞購読料金+0円でおトク! お手元の招待状に同封の用紙から読者会員にご登録ください。
●招待状が見つからない/届いていない方は最寄りの読売新聞販売店(YC)までご連絡ください。

よみうりグルメ部
読売新聞の食の情報が集結したコーナー
よみうりグルメには、人気連載「ぶらり食記」
「甘味主義」などを掲載。毎日の献立に役立つ
「きょうのひと皿」(朝刊からし面)のレシピ動画も!
料理のポイントが一目でわかります。

3 AKB48月刊チーム8
AKB48チーム8の各メンバーが地元の
地域面で連載する、読売新聞取材班とアイデアを
出し合って考えた「新聞を楽しむ企画」を
すべてお見せします。

お手持ちのパソコンやスマートフォン、
タブレット等でご利用ください。
※画像はイメージです。

阿部新聞店
R A B E S H I N B U N T E N

読売センター米沢

〒992-0012 米沢市金池 1-5-36
TEL 0238-23-2281
FAX 0238-24-4370

【8月の新聞購読料の集金】 **8月25日より開始いたします。** 【8月の新聞休刊日】 8月13日(火)です
【よみうりだより9月号】 **9月5日(木)発行予定**